

氏名	山本 明弘(やまもと あきひろ)
職名	教授
専門分野	精神看護学
学歴	龍谷大学大学院社会学研究科社会福祉学専攻修了
学位	修士(社会福祉学:龍谷大学) 博士(医学:和歌山県立医科大学)
担当科目	〈学部〉教養セミナー メンタルヘルス学 保健看護学研究Ⅱ 精神療法 保健看護英語 早期体験実習 保健看護実習 総合実習Ⅱ 〈大学院〉臨床薬理学・メンタルヘルス学特論 メンタルヘルス学演習(博士前期課程) 成人期保健看護学特論 高齢期保健看護学特論(博士後期課程)
研究テーマ	1. 瞑想法の精神的効果 2. 精神病患者監護法時代の精神医療統計の分析
所属学会	日本看護科学学会、日本社会精神医学会、日本スピリチュアルケア学会、日本精神保健看護学会、 日本保健医療行動科学会、和歌山保健看護学会
研究業績	<p>〈論文〉</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>山本明弘・橋本明・遠矢福子. 京都岩倉村、A保養所の今日的評価—中間施設としての位置づけから—。日本精神科看護学会誌. Vol.43(1), 656-665. 2000.</li> <li>Akihiro Yamamoto a, Norikazu Kiguchi a, Yuka Kobayashi a, Takehiko Maeda b, Keiko Ueno a, Chizuko Yamamoto a, Shiroh Kishioka. Pharmacological relationship between nicotinic and opioid systems in analgesia and corticosterone elevation. Life Sciences. Vol.89, 956-961. 2011.</li> <li>山本明弘・三林聖司・高橋康子・川村晃右. 精神病患者監護法および精神病院法下における「精神病患者」の状況—社会精神医学的視点からの富山県統計資料の検討—。京都看護. Vol.1, 3-15. 2015.</li> <li>山本明弘・岩隈美穂・大下大圓. 2日間の瞑想講習会が瞑想初級者の気分および首尾一貫感覚へ及ぼす影響—Temporary Mood Scale およびSense of Coherence Scaleを用いた検討—。日本保健医療行動科学会雑誌. Vol.31(2), 61-69. 2016.</li> <li>山本明弘・高橋康子・三林聖司・川村晃右. 精神病患者監護法および精神病院法下における「精神病患者」の状況—社会精神医学的視点からの富山県統計資料の検討—2. 京都看護. Vol.2, 13-20. 2017.</li> </ol> <p>〈学会〉</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>岩隈美穂・大下大圓・山本明弘. 臨床瞑想者指導者育成に向けて—瞑想療法を取り入れた研修への初級参加者を対象とする前後比較調査—。第30回日本保健医療行動科学会(京都市). 2015</li> <li>川村晃右・山本明弘. 全国看護系大学における精神科救急医療についての教育に関する調査—精神科救急医療についての講義および精神科スーパー救急病棟での精神看護学実習についての考え—。第30回日本保健医療行動科学会(京都市). 2015.</li> <li>川村晃右・山本明弘. 精神科救急入院料病棟での精神看護学実習展開に関する調査. 日本精神保健看護学会第25回学術集会(つくば市). 2015.</li> <li>山本明弘・川村晃右・大下大圓. 短時間瞑想の精神的効果—JUMACLおよびSOC尺度を用いた検討—。第32回日本プライマリ・ケア連合学会近畿地方会(京都市). 2018.</li> <li>川村晃右・山本明弘・大下大圓. 中規模事業場の労働者への瞑想法がもたらす印象に関する調査. 第32回日本プライマリ・ケア連合学会近畿地方会(京都市). 2018.</li> </ol>
メッセージ	<p>〈活動〉</p> <p>現在、飛騨千光寺(高野山真言宗)住職である大下大圓先生や医師・看護師の方達ともに、「瞑想」がもたらす健康への影響について企業や病院職員研修会などを通じて検証しています。</p> <p>〈学生へのメッセージ〉</p> <p>精神の「健康」とは何か、「障害」とは何かというテーマについて、いろいろな視点から一緒に考えていきましょう。</p>
メールアドレス	a_yama@wakayama-med.ac.jp